

令和元年

亀山市教育委員会 9月定例会会議録

## 亀山市教育委員会 9 月定例会会議録

### 1. 日 時

令和元年 9 月 1 9 日（木）午後 1 時 3 0 分開会

### 2. 場 所

亀山市役所本庁舎 3 階 理事者控室

### 3. 出席委員

教育長	服 部 裕
1 番委員	太 田 淳 子
2 番委員	若 林 喜美代
3 番委員	大 萱 宗 靖
4 番委員	宮 村 由 久

### 4. 欠席委員

なし

### 5. 議事参与者

教育部長	草 川 吉 次
教育総務課長（以下総務課長という。）	大 泉 明 彦
学校教育課長（以下学校課長という。）	西 口 昌 毅
参事（兼）生涯学習課長（以下参事生課長という。）	亀 山 隆
子ども未来課（少子化対策担当）参事（兼）子ども未来課長（以下参事子課長という。）	豊 田 達 也
図書館長	井 上 香代子
学校教育課主幹兼学事教職員グループリーダー（以下学事GLという）	高 宮 綾 子
学校教育課主幹兼教育研究グループリーダー（以下教研GLという）	加 藤 尚 大
学校教育課主幹兼教育支援グループリーダー（以下教支GLという）	平 野 朋 希
生涯学習課社会教育グループリーダー（以下生社GLという）	小 坂 博 文
教育総務課主幹（兼）教育総務グループリーダー（書記）（以下総務GLという。）	草 川 正 富
教育総務課教育総務グループ主査（書記）	早 川 美 紀

## 6. 会議録署名者指名

4番委員（宮村由久委員）

1番委員（太田淳子委員）

## 7. 会議録の承認（8月定例会）

承認

## 8. 教育長報告

（令和元年9月定例会教育長報告に基づき報告）

教育長                   ご質問があればお願いします。

大萱委員               9月2日の豚コレラ連絡協議会は、教育委員会とどう関係があるのか。

教育長                   市長、副市長、関係部長が参加し、豚コレラの発生またはその予防に関する危機管理の意味をもつ会議で、教育委員会からは私と部長が参加した。豚肉への偏見を持つことのないよう、子どもたちに間違った知識を与えないようにとのことで参加要請があった。

教育部長               三重県では、いなべ市で豚コレラが発生し、県と自衛隊が中心となり殺処分を行いました。今後、近隣の市町で発生した場合、亀山市ではどのような対応を行うかを話し合うことがこの連絡協議会の役割です。

太田委員               19日の土曜授業検討委員会の内容を次回教えていただきたい。（ほかに質問はなく、教育長報告を終わる。）

## 9. 議事

教育長                   議案第32号「人事案件について」を上程し、事務局の説明を求める。

教育部長               議案第32号「人事案件について」は、人事に関する案件のため、公開、非公開について、お諮りをお願いします。

教育長                   人事に関する案件のため、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第7項ただし書の規定に基づき、各委員に諮る。

非公開としてよいか。

(全委員異議なし)

教育長 議案第32号「人事案件について」は非公開とする。関係職員以外は退室を願う。

(関係職員以外退室)

《非公開》

(議案第32号は可決される。)

(退室した職員入室)

教育長 議案第33号「亀山市立幼稚園利用者負担額の徴収に関する条例施行規則の一部改正について」を上程し、事務局の説明を求める。

教育部長 議案第33号「亀山市立幼稚園利用者負担額の徴収に関する条例施行規則の一部改正について」であります。提案理由としましては、子ども・子育て支援法の一部を改正する法律の施行に伴う関係政令の整備等及び経過措置に関する政令（令和元年度政令第17号）により子ども・子育て支援法施行令が改正され、教育認定子どもに係る利用者負担額の限度額が零となったことから、本規則に定める私立幼稚園の利用者負担額を零とすることについて委員会の議決を求めるものです。詳細につきましては、健康福祉部参事より説明します。

参事子課長 添付資料に基づき説明。

教育長 何か質問はありますか。

(質問はなく、議案第33号は可決される。)

## 9. 報告事項

教育長 報告事項1「亀山市教育委員会指定校教育研究発表会について」  
説明を求める。

(学校課長詳細説明)

若林委員 プログラミング教材とはどのようなものを指すのか。

学校課長 フローチャートやビジュアルブロックとありますが、ソフトが  
あり、それを授業に取り入れながら行うものです。

支援GL プログラミング的思考という点につきましては、授業の中でフ  
ローチャートを使って思考する取り組みがあります。それ以外に  
も、機器、ブロックのような教材を使い、プログラミングを入れて  
実際に左右等に動かしながら子どもたちに考えさせるものもあり  
ます。

(ほかに質問はなく、報告を終わる。)

教育長 報告事項2「生徒指導について」説明を求める。

(学校課長詳細説明)

(質問はなく、報告を終わる。)

教育長 報告事項3「図書館利用状況について」説明を求める。

(図書館長詳細説明)

教育長 8月に入館者数が減った原因の1つに、屋外のイベントを挙げ  
ていたがどうということか。

図書館長 イベントを図書館内で開くことが出来れば、来ていただいた方  
に本を借りていただく機会にもつながったと思います。

大萱委員 図書館まつりの資料の裏面に工作教室とあるが、何をするのか。

図書館長 ボランティアの方ともこれから詰めていくことになると思いま  
すが、図書館にある本を使用して何かを作成することなどを考え  
ています。

大萱委員 本に関係することなのですね。

図書館長 図書館にある本を使って行うことを考えています。

太田委員 資料に(案)とあるがどうということか。

図書館長 現在資料が決裁中ですので、現時点では(案)とさせていただ  
きました。

(ほかに質問はなく、報告を終わる。)

教育長 報告事項4「令和2年度亀山市立幼稚園入園児募集要領について」説明を求める。

(参事子課長詳細説明)

太田委員 無償化になることにより、申し込みも増えるのではないかと思います。今のところ定員割れがあるので問題はないかと思うが、もし定員オーバーで抽選になった場合、兄弟で別の幼稚園になると、結局保護者負担が増えることになるので、抽選であっても配慮していただくと良いと思う。

参事子課長 今回の無償化により、幼稚園ニーズが高まることは想定していません。現在は受け入れにも余力があります。もし、抽選になった場合はルールを踏まえたうえで対応させていただきます。

若林委員 無償化になることで保育園ニーズも幼稚園ニーズも高まるであろう。現在、3歳、4歳、5歳の子どもが必ず就園しているかどうかは分からないが、無償化になるなら就園させようとする保護者もいるであろう。幼稚園は現在も定員割れしているためニーズが増えても入れる枠はあると思うが、現在、利用料が安いために幼稚園を選択している保護者が、無償化により保育園への転園を考えた場合、幼稚園の定員割れが大きくなるのではないかと思います。想定していること、対策があれば教えてほしい。

参事子課長 幼稚園ニーズより保育園ニーズの方が高まるだろうと考えています。先ほどの就園率についてですが、3歳児で約95パーセント、4歳児、5歳児となるとそれ以上の割合で就園していますので、ニーズの増というのは全体の約5パーセント以下の人数です。さらに、無償化で保育園側に流れることを考えると幼稚園の余裕のある傾向はさらに強まる見込みです。その対応については、今年度、子ども子育て支援事業計画が最終年度で、その中でも幼稚園、保育園の今後の方向性として、多様なニーズを受け入れられる認定こども園化をしていくという方針を示させていただいています。これを、今回の無償化をきっかけに、具体化し、再編、統合という一定の考えを示していかなければならず、認定こども園が受け皿の中心になると思います。どういうエリアでどう再編、統合していくかということも、今後策定していく計画の中でも重要な要素として考えていこうと思います。

太田委員 無償化により、幼稚園、保育園の先生の負担は大きくなるか。

参事子課長 1人の幼稚園教諭、保育士が見れる子どもの数は年齢によって基準があります。5人の子どもを見ていた教諭が6人見ることとなった場合、負担が増えることとなりますが、増えても定める基準が8人であれば基準内ということになります。

大萱委員 認定こども園化をしていく計画があるのは、亀山幼稚園で、その他の計画はさらに先になっていくと思うが、認定こども園になるまでに園児がさらに減っていくと思われるが、何か対策は行っているのか。

参事子課長 社会情勢の変化があり、女性の働き方も含めて、子どもを預けて働く方にシフトしています。全体の子どもの数が減少傾向にある中で、保育園のニーズの方が高くなっていったときに、保育園は溢れ、幼稚園は空きがあるという状況を受け止めようと思うと、両方の良い点を兼ね備えた認定こども園化がベストであろうと思います。具体的には亀山幼稚園と第一愛護園の事業の計画がありますが、その後の整備についても、順次計画を立てていかなければならないと思います。まずは、増える側、保育園側の待機児童を出さない対策を優先的に考えています。

大萱委員 幼稚園に入園してもらうような努力も必要ではないかと思う。

参事子課長 預ける保護者の生活スタイルに応じてベストなものを選んでもらうということになります。幼稚園の預かりの時間では家庭の事情が許さないということもありますので。

大萱委員 魅力のある特色を持たせることも必要ではないか。

参事子課長 保育園、幼稚園共に、質に関しては重要ですので、どちらも質の向上は常に考えていかなければならないと認識しています。

教育長 この1～2年、保育園が定員オーバーで待機が出る見通しはないのか。

参事子課長 3～5歳児については余裕のある状態です。0～2歳児について待機児童は出ています。

若林委員 募集をかけた時に幼稚園児が全て保育園に移った場合、収容は可能なのか。

参事子課長 在園児へのアンケートを取りまして、全体の7割が現在の利用形態と変わらないとの回答でした。10パーセントぐらいが幼稚園から保育園への希望があり、7パーセントほどだったと思いますが保育園から幼稚園への希望もありました。結果を見ても、極

端なことはないと思います。

若林委員 無償化が分かってからアンケートを取ったのか。

参事子課長 無償化前提のアンケートです。

(ほかに質問はなく、報告を終わる。)

教育長 報告事項5「教育委員会行事報告及び予定表について」説明を  
求める。

(総務課長、参事生課長、学校課長、図書館長詳細説明)

教育長 9月、10月は図書館整備推進委員会が開られないということ  
でよいか。

参事生課長 10月の下旬、11月上旬について日程調整を行いたいと思  
います。

(ほかに質問はなく、報告を終わる。)

## 10. 閉会

14時40分

以上会議の顛末を記録し、下記のとおり署名する。

教育長

4番委員

1番委員